

保護者の皆様

仙台市立東宮城野小学校
校長 石川 由紀

令和5年度 教育活動に関するアンケートの集計結果について

寒冷の候、保護者の皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、厚く感謝申し上げます。

さて、保護者の皆様に御協力をいただきました、令和5年度の「教育活動に関するアンケート」の結果がまとまりましたので、下記のとおりお知らせいたします。学校ではこの結果を参考に、教育活動の成果、課題を明らかにし、次年度の教育活動に生かしていきたいと考えております。

アンケートへの御協力につきまして、改めて感謝申し上げますとともに、次年度の教育活動に対する御理解・御協力をお願い申し上げます。



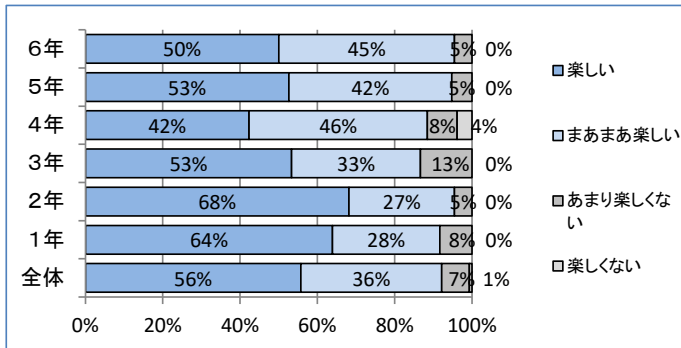
回答状況 令和5年12月25日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
児童数	47	30	28	31	28	31	195
児童回答数(人)	45	30	28	30	23	31	187
児童回答率(%)	95.74	100	100	96.77	82.14	100	95.9
保護者回答数(人)	36	22	15	26	19	22	140
保護者回答率(%)	76.6	73.33	53.57	83.87	67.86	70.97	71.79

記

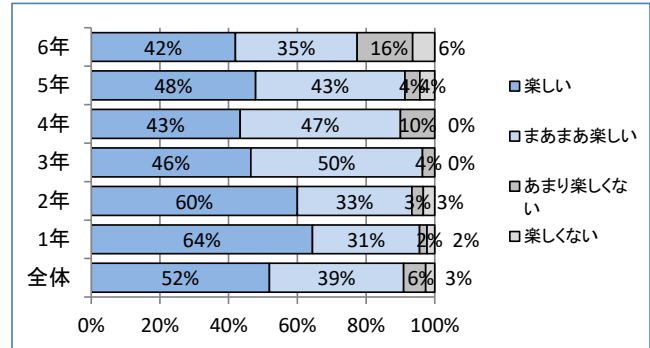
○保護者アンケートの結果

1 お子さんは楽しく学校生活を送っていると思いますか



○児童アンケートの結果

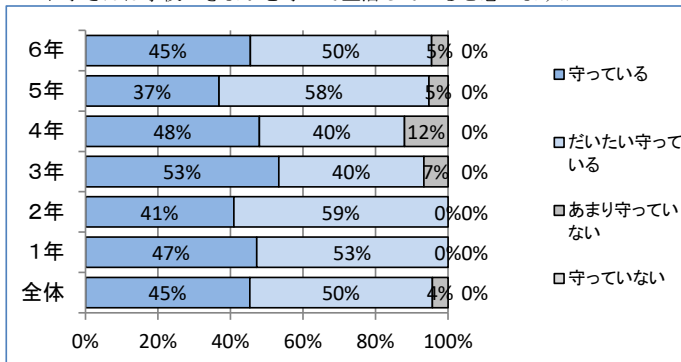
1 学校は楽しいですか



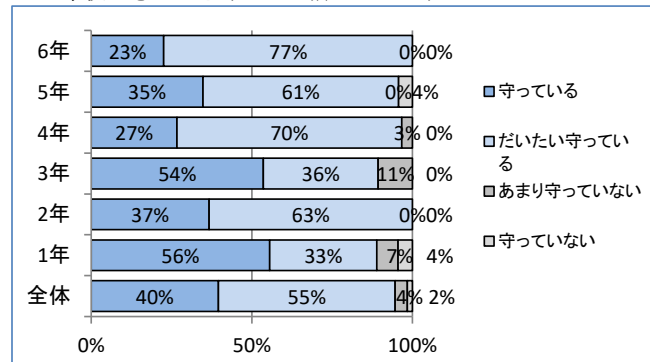
児童の92%が「楽しい」「まあまあ楽しい」と回答し、保護者も92%が、「思う」「だいたい思う」と回答しました。良好な学校生活を送っている児童が多いことが伺えます。これからも地域企業の出前授業や、見学体験活動など地域の特色を生かした授業や行事等を計画的に取り入れていきたいと考えます。

一方、全体で9%の児童が「あまり楽しくない」「楽しくない」と回答しました。特に6年生の同回答は22%でした。コロナ禍以前に学校行事などが戻ってきている中、学校の中心となる学年が学校生活に不満を感じていることに課題が感じられました。今後とも一人一人に寄り添った指導を行うことで、学校に来ること、学ぶことが楽しいと思える児童を増やしていきたいと思います。

2 お子さんは学校のきまりを守って生活していると思いますか

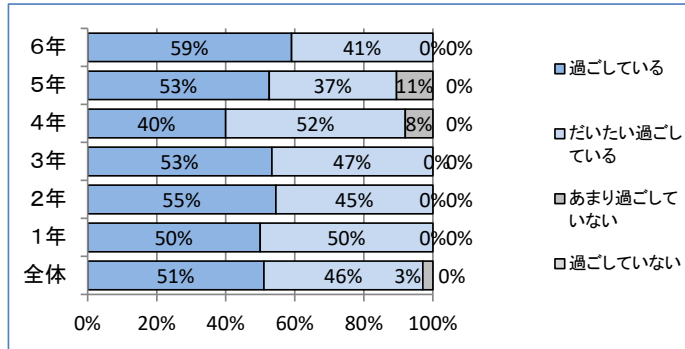


2 学校のきまりを守って生活していますか

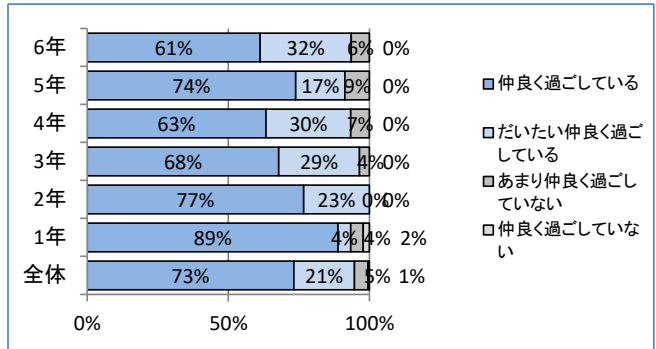


保護者の95%、児童の95%が「守っている」「だいたい守っている」と回答しました。特に2年生と6年生は、同回答の割合が100%でした。「東宮城野小スタンダード」や「東宮っ子マナー」などを学年に応じて指導していくことで、皆が気持ちよく学校生活を送れるように、児童の規範意識を更に高めていきたいと思います。

3 お子さんは学校で友達と仲良くすごしていると思いますか



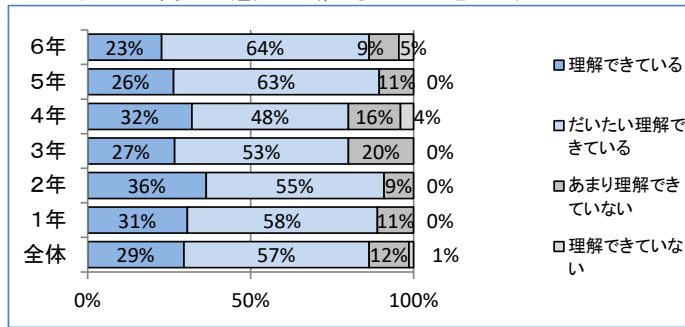
3 友達と仲良くすごしていますか



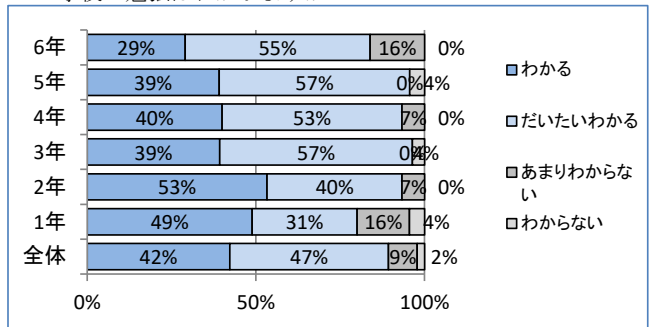
児童の約94%が、「仲良く過ごしている」「だいたい仲良く過ごしている」と回答し、保護者も97%が、「過している」「だいたい過している」と回答しました。特に2年生の肯定的な回答は100%で、保護者の肯定的な回答も4つの学年で100%と、かなり高い割合となりました。

普段から「いじめ防止」について指導する中で、児童が自分たちで作成した「ともだちルール」の取組が浸透し、「友達と仲良く過ごし、いじめは絶対にしない」という意識が身に付いてきていると感じます。今後も小規模校のメリットを生かしながら、児童のコミュニケーション能力を高めるとともに、学校全体で児童を見守り、児童の悩みに迅速に対応していきたいと思えます。

4 お子さんは学校での勉強を理解できていると思いますか



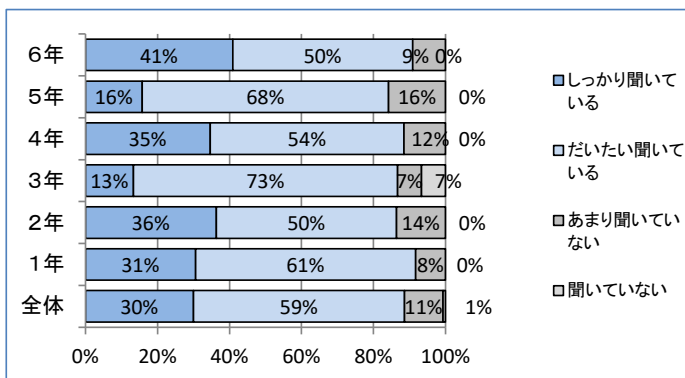
4 学校の勉強はわかりますか



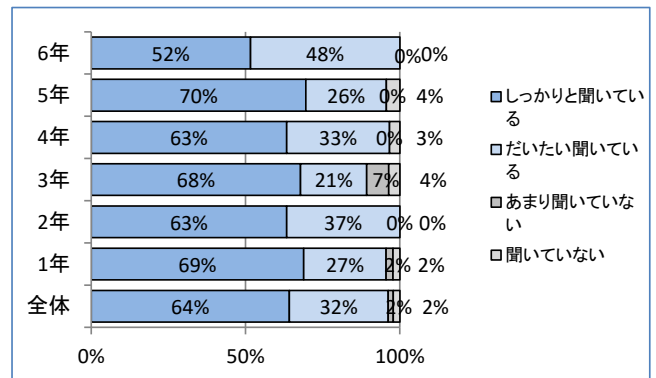
「わかる」「だいたいわかる」と回答した児童は89%で、昨年と同じ割合でした。一昨年度から割合が4%低下したままの状態です。保護者の肯定的な意見は86%で、こちらは昨年から3%低下しています。学校では、「あまりわからない」「わからない」と答えた児童に対して、理解ができていない内容についてしっかり把握し、少人数指導や個別の課題等で学習の理解を深めていきます。

また、「わかる」「だいたいわかる」と回答した児童には、自ら学び自ら考える力の育成を意識した取組を行い、確かな学力につなげていきます。保護者の皆様は、これまでにも、学校から持ち帰ったテストやプリント、宿題や家庭学習の様子、クロームブックの使用状況などについて細かく見てくださっていますので、今後とも継続して児童の学習の様子を見守っていただけるようによろしくお願いいたします。

5 お子さんは先生や友だちの話をしっかりと聞いていると思いますか



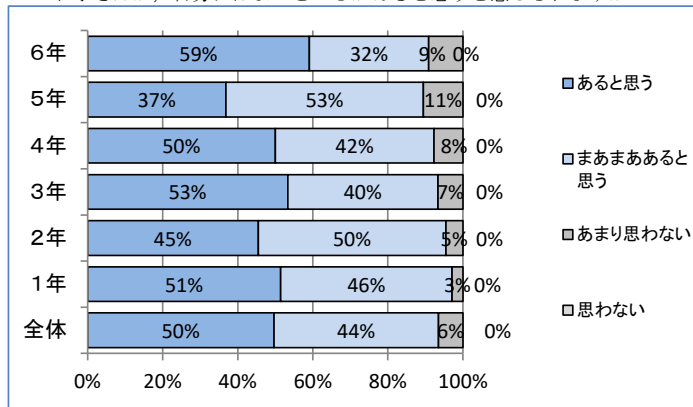
5 先生や友だちの話をしっかりと聞いていますか



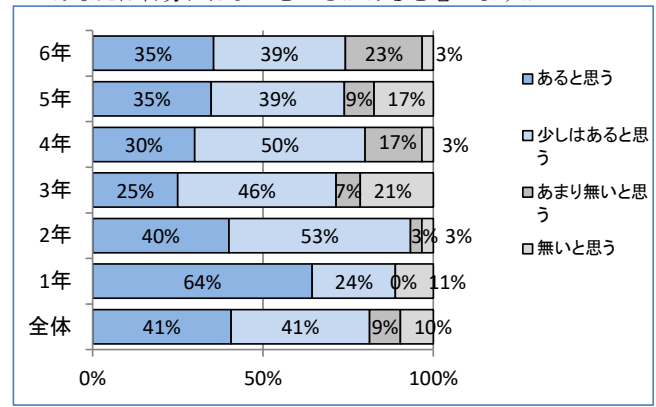
「しっかりと聞いている」「だいたい聞いている」と回答した児童が96%で、特に、2年生、6年生は児童全員が肯定的な回答でした。お招きしたゲストティーチャーの方や来校されたお客様から、話の聞き方が素晴らしいと称賛の言葉をいただいています。一方、保護者の評価では、すべての学年で否定的な回答が児童の割合よりも多くなっていました。

今後は、学校生活の振り返りを通して、学校だけでなく家庭生活の中でも、様々な場面で、話を聞く力を育てていきたいと思えますので、御協力をお願いいたします。

6 お子さんが、自分にはよいところがあると思うと感じられますか



6 あなたは自分にはよいところがあると思いますか

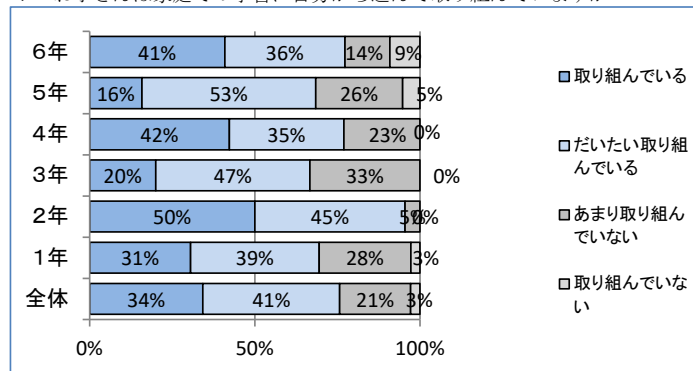


今年度の協働型学校評価「自分のよさを理解し、主体的に行動する児童の育成」の重点目標「自分のよさを理解することができる」についてのアンケートです。

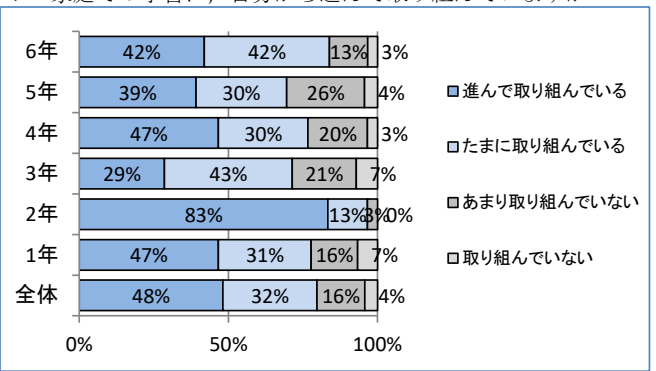
児童の肯定的な回答が82%で、今年度目標としていた肯定的な回答が70%以上という数値目標を達成することができました。保護者の肯定的な回答がすべての学年で90%を超えていることから、児童のよい点を認め、励ましてくださったことが伺えます。児童の肯定的な回答が中学年以上で大きく減っていることから、中学年の学習や学校生活において、励ましや共感がより必要になってくることが考えられます。

地域と交流する学習を充実させていくことや、学校行事やたてわり活動などの場面で上学年として活動する姿を学校や家庭で称賛しながら、児童の自己肯定感を高める取組を、学校・家庭・地域一体となって今後も行っていきたいと思います。

7 お子さんは家庭での学習に自分から進んで取り組んでいますか



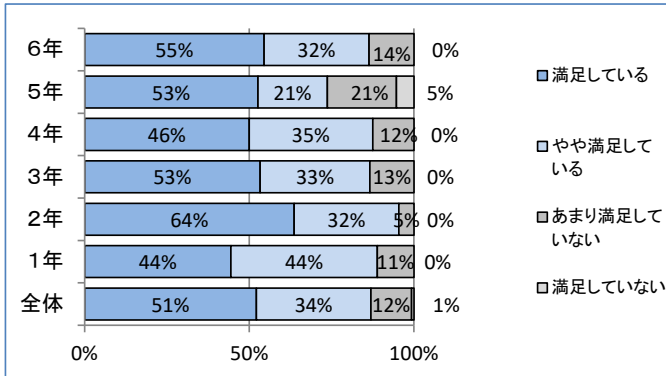
7 家庭での学習に、自分から進んで取り組んでいますか



「進んで取り組んでいる」「たまに取り組んでいる」と回答した児童は80%で、昨年度の86%より割合が低下しました。保護者は肯定的な回答が75%で昨年度の71%より割合が増加しています。保護者の見方では約4分の1の児童が家庭学習にあまり進んで取り組んでいない実態があるようです。今回の調査で、各学年の児童と保護者の回答傾向がほぼ一致していました。保護者の方々の励ましや声掛けが児童に大きく影響するかもしれません。学校と保護者が一緒に家庭学習の大切さを児童に伝えていくことで、児童の意欲を高めていきたいと思います。

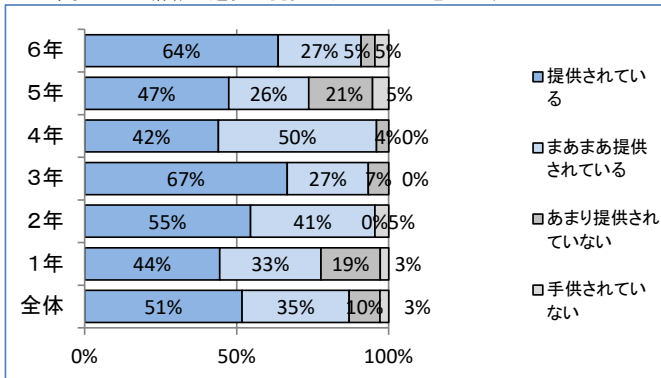
家庭学習の内容については、クロームブックを活用するなどして宿題を見直ししながら、児童が取り組みやすいものとなるように、今後も検討しながら実践していきますので、御家庭の御理解と御協力をお願いいたします。

8 本校の教育活動に満足していますか



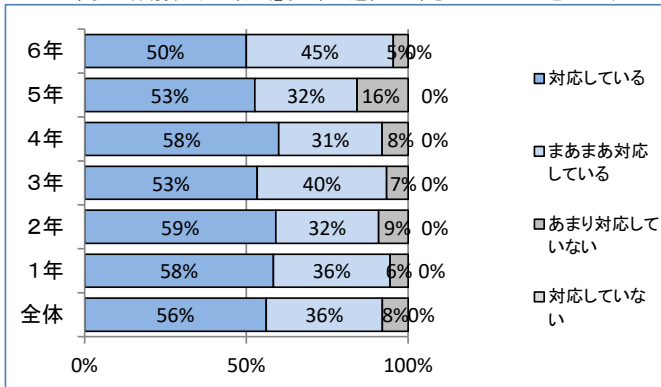
「満足している」「やや満足している」が85%と高い割合でした。学校に対して信頼を寄せていただいていることに感謝いたします。しかし、昨年度の87%より、割合が低下しています。一人一人を大切にしながら、児童が楽しいと思う学校を目指して、保護者の皆様、地域の皆様と更に連携を深めていきたいと思ひます。

9 学校からの情報が適切に提供されていると思ひますか



「提供されている」「まあまあ提供されている」が86%と高い割合でした。しかし、学年によって割合に差が見られました。今年度はホームページでの情報発信が少ないとの指摘を受けました。学校便り、学年便りの他にも情報発信を工夫していくように努力していきたいと思ひます。

10 学校は保護者や地域の意見等に適切に対応していると思ひますか



「対応している」「まあまあ対応している」と回答した割合が92%と、保護者の方から肯定的な評価をいただきました。今回の調査で寄せられた自由記述の御意見を参考にさせていただき、できることは速やかに実施したり、改善を図ったりしていきたいと思ひます。今後も学校の対応等でお気付きの点などございましたらお知らせください。

自由記述の御意見

・学校のセキュリティが心配です。日中、誰でも入れる状況になっていると思うので不審者の侵入など何かあった時にどう対処するのか、そもそも保護者であってもインターホンを押してその都度鍵を開けるぐらいの管理体制にして頂きたいです。

・いつも息子がお世話になっております。もっと学校と保護者の距離が近くなれば良いのかなと思ひています。それには、保護者も動く必要があります。学校運営に関して、教員の方の意見が尊重されにくい状況にあるのかなあと、勝手に推察しております。

国が決めたルール、県で決めたルール、市で決めたルール、限られた予算と人員、その中で精一杯先生方は教育という大事な事をやり続けねばなりません。そんな限られた状況で、どうして保護者も子供たちも、また、先生たちも満足する教育が行えるのでしょうか。私が、貴校の教育方針に、あまり満足していないと回答したのは、貴校の努力不足を責めたいわけではありません。現状で精一杯であること、そして、それは理想とは遠いことを理解している気持ちを伝えたく、回答いたしました。きっと、もっと自由に余裕をもって先生方も子どもに接していきたいはずで、す。だけれども、肝心の教育以外の仕事が増えてしまい、それが達成できずにいる。そんな状態ではありませんか？私も力になります。一緒に頑張っていきたいと思います。

・保育園と比較すると学校とのコミュニケーションが著しく少なく感じます。特に1年生はまだ自分の言葉だけで状況などを伝達するのは難しいため、もう少し学校と保護者で連絡を取り合える環境だと助かります。双方向が難しい場合でも、せめて学校からの発信頻度を上げたり、情報を増やしていただきたいです。

・1年の先生も4年の先生も体調不良というのは学校に何か問題でもあるのかなと不安になります。もし何もなければもう少し詳細教えていただきたいです。

・どのような学習をしているか？授業参観では分からない。定期報告をアプリやwebで更新、発信して欲しい。

・学校のHPのブログが今年度になってから一度も更新されていない。子ども達の様子が見えにくくなり、残念です。

地域の方々の御意見として

9 学校からの情報が適切に提供されていると思ひますか に対して

提供されている... 35%
 まあまあ提供されている... 29%
 あまり提供されていない... 12%
 提供されていない... 0%
 判断できない... 24%

10 学校は保護者や地域の意見等に 適切に対応していると思ひますか に対して

対応している... 41%
 まあまあ対応している... 24%
 あまり対応していない... 0%
 対応していない... 0%
 判断できない... 35%